小中高等学校におけるICTを活用した 学習の取組事例について

本資料に掲載している取組事例は、文部科学省において教育委員会・学校から寄せられた情報等をもとにまとめた資料です。是非学校現場でご活用頂ければ幸いです。

令和2年5月 初等中等教育局 情報教育·外国語教育課



取組事例の紹介 ①環境整備

■ 自宅でのオンライン学習を進めるための ネットワーク環境整備

(熊本県高森町教育委員会/大阪府箕面市教育委員会)



児童生徒がいる全ての家庭を対象に、家庭のネットワーク環境調査を実施し、インターネット環境のない家庭に対してルーター等を貸与。全ての児童生徒が遠隔授業や動画配信を閲覧できるように支援。

■ パソコン教室の端末を再利用した 家庭学習支援

(千葉県南房総市教育委員会)

定期入れ替えに伴い廃棄予定であった市内学校のパソコン教室の端末を再セットアップし、端末が無い家庭に対して貸与。全ての子供たちにパソコンを活用した家庭学習が行えるように支援。

■ 家庭の端末・ネットワーク・学校の持ち帰り端末 すべてをフル活用した取組 (奈良県奈良市教育委員会/福島県新地町教育委員会)

<u>自宅のパソコンやタブレット端末を活用</u>して、オンラインによる児童生徒の状況確認の実施。<u>端末やネットワークの用意ができない家庭に対して、ポケットWi – Fiやタブ</u>レット端末を貸与。



【ICTを活用した学習の取組】 取組事例の紹介 ②ICTを有効活用

- ■メール機能を活用した 児童生徒・家庭への情報発信 (佐賀県教育委員会/大阪府箕面市教育委員会)
 - 臨時休業期間中の日々の健康観察など、家庭との連絡や課題送付などを確実に行うために、県立高校の生徒一人一人に貸与している端末のメール機能の制限を解除し活用。(佐賀県教育委員会)
 - ●各家庭で登録しているメールアドレスに、 休校中における学習支援に関する情報 (文科省学習支援リンク等)や過ごし方 等を発信。(大阪府箕面市教育委員会)



■ 預かり登校日に学校のパソコンを 活用した学習支援 (千葉県南房総市教育委員会)

預かり登校日に学校のパソコンを活用して 学習支援に取り組む。教室内の3密を防ぐた めに、児童を複数のグループに分けて学習支 援を実施。



【ICTを活用した学習の取組】 取組事例の紹介 ②ICTを有効活用

■学校と生徒をつなぐ取組

(大阪府大阪市立水都国際中学校・高等学校)

学校と生徒の関係を継続させるために、オンライン上で生徒との二者面談を実施。またオンラインによる指導を通して、気になる生徒の状況を把握し、週に一度職員全体で情報共有。生徒の心のケアやサポートに努める。



■オンラインによる校外学習の実施

(千葉県柏市立手賀東小学校)

3年社会科の学習「身近な地域の様子や見学」をオンラインにより実施。地域の農家の方へのインタビューや施設の様子を伝えるなど、ICTを効果的に活用しながら地域の様子を伝える。



■ 家庭・学校の端末を活用した取組 (長野県喬木村教育委員会/ 岡山県備前市教育委員会)

● オフライン環境下においてもタブレット端末を使用できるように、児童生徒配付前にタブレット端末にデータをダウンロードし、学習教材等を配付。(長野県喬木村教育委員会・岡山県備前市教育委員会)



●家庭の端末を利用して、児童生徒の毎日の健康状態を調査。保護者や児童生徒からの質問欄を設け、保護者からの意見や子供たちが抱える悩み等を収集し対応。(長野県喬木村教育委員会)

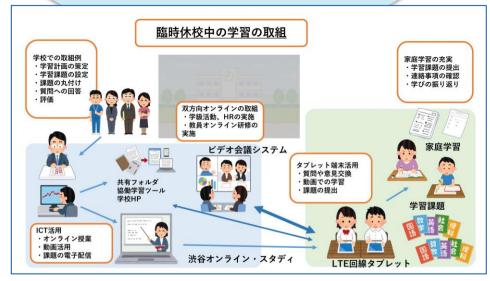
取組事例の紹介 ③同時双方向型のオンライン指導の実施

- 学校再開後を円滑に進めるための取組 (東京都文京区教育委員会/ 東京都小金井市立前原小学校)
 - 教育委員会が契約しているクラウドトに、学 習や学校生活に関連する内容を配信し、オ ンラインによる双方向型学習支援を実施。 校長や担任からのメッセージ、学習支援な ど、学校再開後、子供たちがスムーズに学校 生活を送れるように配慮。 (東京都文京区教育委員会)
 - ●休校中、テレビ会議システムを利用した朝の 会を開き、担任と児童、児童同士が顔を合 わせ、自分の学びや体験を交流し合う活動 を実施。

(東京都小金井市前原小学校)

■子供たちの学びの保障を 一層推進するための取組 (東京都渋谷区教育委員会)

- 動画配信事業者等と協働し、「渋谷オンライン・ スタディーの特設サイトを作成し、学習動画を配信。
- ●学校HPや協働学習ツールを活用した課題の 配信、提出等のやりとりを実施。またビデオ会議 システムを活用し、双方向オンラインの学習活動・ HRも実施。



取組事例の紹介 ③同時双方向型のオンライン指導の実施

■オンライン指導をより効果的に進めるための取組 (福島県新地町教育委員会)

全児童に学校にある端末を貸し出し、テレビ会議システムや学習教材コンテンツ等を効果的に活用しながらオンラインによる指導を実施。



■分散当校中も

学びを止めない取組(愛媛県立松山工業高等学校)

生徒の学びを止めないを目標に、分散登校により登校しない学年を対象に遠隔授業を実施。テレビ会議システムや協働学習支援ツールを活用して、実技を伴う工業系の授業にも取り組む。



取組事例の紹介 ④家庭学習用教材の充実

■動画教材・学習教材を

活用した家庭学習支援(北海道札幌市教育委員会)

学習課題サポートのための授業動画を配信するとともに、週ごとに家庭で活用できる学習教材を市教育委員会ホームページで配信。「保護者によるかかわり方のポイント」を掲載し、家庭学習を支援。



■ 学習教材コンテンツの活用 (宮城県教育委員会)

文部科学省ホームページ等を参考にWeb上の学習に役立つ動画やテキストなど、無償で利用できるデジタルコンテンツを、小学校1年生から中学校3年生まで、教科書の年間指導計画に合わせて「みやぎわくわくスタディ・なび」として編集、公表。「みやぎわくわくスタディ・なび」を活用した時間割例を参考として掲載。

- 教職員向けネットワーク開放による 学習動画の配信+テレビ局との連携 (神奈川県横浜市教育委員会)
- 教職員対象のe-learning用システムを児童生徒 (小学校1年生から高等学校3年生まで) 向けに 開放。教科書に基づき、4~5月に予定されている知識・技能の習得を中心とした内容の学習動画 を配信。
- ●また、既に配信している動画をインターネット環境の有無にかかわらず全ての家庭で視聴できるように、地域のテレビ局の協力を得て一部の動画を放送。



取組事例の紹介 ⑤クラウド等を活用した教員のテレワーク

■テレワーク推進のための取組

(国立大学法人上越教育大学附属中学校(新潟県)/大阪府大阪市立水都国際中学校·高等学校)

● テレビ会議システムを利用して、職員間の朝礼、終礼等を開催。テレワークにより、職員間による情報交換や連絡の場が減少する中、テレビ会議システムを利用して職員の交流の場を確保。

(国立大学法人上越教育大学附属中学校(新潟県))

● <u>教職員専用のウェブサイトを開設し、オンラインによる指導を</u> 進める上で必要となる情報を共有。

(大阪府大阪市立水都国際中学校・高等学校)



■情報漏洩を未然に防ぐための環境整備

(愛媛県西条市教育委員会)

教員の私物端末から、テレワーク実施のためのソフトウェアを使用し、仮想デスクトップにより教員のテレワークを支援。<u>ログイン時は、教員が事前に登録したメールアドレスにパスワードが発行され、そのパスワードを入力しなければログインができない環境設定</u>。教員が安心して教材作成等を自宅で実施できるように支援。